様式３(2020.08改)

作成日　令和　3年　4月　6日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391500572
事業所名	グループホームいだか翔裕館

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	自治会に加入し年1回の総会に出席している。コロナ禍で地域行事の中止も多いが、公園清掃の参加や自治会ポスターの掲示をして活動に協力している。入居者と毎日の散歩で挨拶を交わし交流を深めたり、地域に向けてポスティングなどで情報を発信し施設を知ってもらうための努力をしている。また、中学生の福祉体験を受けれ、高齢者を支える大切さを学ぶ場の提供をしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	新型コロナウイルスの影響で書面での開催ではあるが、年6回開催している。家族、自治会長、民生委員、いきいき支援センターの職員で構成されたメンバーに報告書を持参したり、郵送をしている。事業所の活動報告や事故報告、地域への情報提供などを話題として提供している。いきいき支援センターからは内容の評価を受けるなどして運営に役立てている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営母体の変更に伴い市の健康福祉課の担当職員とは日頃から運営上の疑問や相談などできる関係にある。また、介護保険の更新手続きや申請の代行業務や営業で出向いた折には、事事業所の実情や取り組みを伝え情報交換をしながら協力関係を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞き、記録して職員間で共有しケアにつなげている。家族からは、届け物の時や必要に応じて電話で入居者の日々の様子を伝えたり要望等を聞いたりして、運営に反映させるようにしているが、コロナ禍により家族の面会が難しい状況が続いているため入居者の様子が家族に伝わりにくくなっており、毎月発行しているお便りの工夫や、より家族からの信頼感が保てる人的環境を整えていくことを課題としている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議は新型コロナウイルス禍において書面での開催とし、会議録などを通して家族や地域との情報のパイプが途切れないよう努めている。家族や友人の訪問を自粛しているが、家族からは届け物の時や必要に応じて電話で入居者の日々の様子を伝えたり要望等を聞いたりしてケアに活かしている。季節や旬の食材を取り入れたご飯と味噌汁を事業所で調理している。外食を自粛しているが、ホットケーキや鬼まんじゅうなど手作りおやつをして食事の関心が高まるよう工夫をしている。コロナが落ち着いた折には外食も予定している。平常時は公園や買い物など気軽に出かけられる環境にあるが、コロナ禍で自粛をしている。玄関先で花を眺めたり、登下校時には子どもたちの行きかう姿を見ながら日光浴を楽しんでいる。また、状況を確認して、職員と個別に周辺の散歩を心行くまで楽しんだりして外気に触れる機会を大事にしている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										